

きしくまちづくり 新聞



スイカが美味しい季節ですね～



熱中症に気をつけよう～



INDEX

1p 人口動態ほか・・・

2p 岐宿まちづくり協議会役員紹介
協議会会長のあいさつ!

3p 地域課題 五島南高校の里親が不足しています!
*難航している里親確保の現状や、
里親さんのインタビュー内容を掲載しています。

4p みんなのページ 地域のなんでも掲示板
*お知らせ・お願い・お礼など・・・



●今回は五島南高等学校からの里親(ホストファミリー)募集チラシも同梱しています。
是非手に取ってゆっくりご覧ください。

◆岐宿町の人口(R2.6月末現在)

※()はR2.3月(前回発行月)比
男性:1,454人(-10)<平均年齢52.8歳
女性:1,675人(+3)<平均年齢58.2歳
合計:3,129人(-7)<平均年齢55.7歳
世帯数:1,680世帯(+7)
高齢化率:42.98%

*高齢化率とは・・・
65歳以上の高齢者人口が
総人口に占める割合のこと。

0歳～14歳:285人
15歳～64歳:1,499人(生産年齢人口)
65歳～89歳:1,198人
90歳～104歳:147人 **最高齢は103歳!!**

人口は7人
減って、
世帯は7世
帯増えて
ます。



！新コーナー！

みんなで使えば標準語!

支援員の方言講座～!



●「びっしゃ」

- ・意味/たくさん
- ・使い方/「ねーま、こが**ん**びっしゃくるっとかよ～、きのど**っ**かね～」
- ・訳/「あらまあ、こんなに**たくさん**くれるのですか?申し訳ないですね～」



地区	男性	女性	合計	世帯
岐宿	522	608	1,130	633(+8)
川原	308	339	647	297(±0)
楠原	105	133	238	126(+2)
山内	519	595	1,114	624(-3)
	1,454	1,675	3,129	1,680(+7)

*朱書きは増加

*山内地区には「きじの里」52世帯52名が含まれています

■令和2年度「岐宿まちづくり協議会」 始動しました！



2

岐宿まちづくり協議会総会が開催されました

●令和2年6月12日(金)

「令和2年度岐宿まちづくり協議会総会」が行われました。新型コロナウイルスの影響により、予定より遅い開催となりましたが、今年度の事業計画も可決され、新役員も決定し、令和2年度がやっと動き始めました！

今年度、岐宿まちづくり協議会を
引っ張って行ってくださる役員の
皆さんです！



岐宿まちづくり協議会合同部会も開催 されました

●令和2年6月19日(金)

岐宿まちづくり協議会4部会合同会議が行われ、役員だけでなく、協議会会員総勢50名余りが集まり、協議会の目的や、今後の維持・発展に向けての意識統一を図りました。続いて、五島南高校の校長先生より離島留学制度の説明があり、地域の課題である里親確保の現状についても共有しました。その後、原因や対策をみんなで考え、里親確保につなげるためのアイデアを出し合いました。

役職	名前	所属
会長	橋本 権士	・教育・文化部会部会長 ・岐宿町公民館館長
副会長	山口 祥悟	・地域安全安心部会部会長 ・民生員代表
理事	石原 隆之	・町内会活動部会部会長
理事	洗川 正明	・地域振興部会部会長
事務局 長	小柳 千敏	・五島市岐宿支所支所長
監事	久保 勝宏	・地域振興部会副部会長
監事	山田 勝久	・前岐宿まちづくり協議会会長

岐宿まちづくり協議会会長からのあいさつです！

新型コロナ、梅雨の大雨など次々と厄介な問題が襲ってきていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。まち協の会長を前任の山田勝久さんから引き継いで3年目になりますが、今回、まちづくり新聞に機会を頂きまして、改めてご挨拶を申し上げます。

五島市が合併誕生してから間もなく16年になりますが、合併前は2階建ての支所にいっぱいいた職員が、今は1階にまばらにいて市民生活に直接関わる窓口業務だけを行っている状態です。

一方私たちの生活は、高齢化がますます進み、小学校も保育園も楠原に統合され、地域からは子供の声も全く無くなってしまいました。

高齢化と少子化で、毎日の生活がますます不便でそして寂しくなってきたな、と感じている皆様もたくさんいらっしゃるものと思っております。

しかしながら市の職員も合併前に比べるとずいぶん減少しており、昔は役場の職員が担ってくれていた住民サービスも十分に手の届かない状態になっております。

そこで「自分達でできることは自分達でやろう」と立ち上げられたのが『まちづくり協議会』です。

今年度は、協議会の方向性をしっかりつかむために、中学生以上のすべての岐宿住民を対象にアンケートを実施したいと思います。

今、一番してほしい事は何ですか？ 今、一番不満に思っている事は何ですか？

たくさんの質問でご面倒をおかけしますが、皆様の声を反映した活動でなければ活動する意味がありません。このアンケートにお答えいただくことが、皆様のまちづくり協議会への参加の第一歩です。皆様からいただいた多くの意見を反映させた、より良いまちづくりに繋げていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

岐宿まちづくり協議会 会長 橋本 権士

◆地域課題◆

五島南高校（夢トライコース）の

里親が不足して います！！

皆さんご協力を お願いします！！



3

五島南高校の離島留学「夢トライコース」が始まって3年、現在1年生から3年生までの計23名がこのコースに在学していて、このうち里親制度を利用しているのは18名。来年4月入学の生徒募集も開始していて、11月には体験入学が予定されていますが、現在の3年生が卒業しても、里親家庭の空きが6名分しかありません。島内の生徒数が年々減少していくのに対し、夢トライコースは入学希望者が増加しています。

その一方で受け入れ体制が伴わず、嬉しい悲鳴となっています。五島南高校は岐宿町の大事な財産であり、地域全体で学校を守って行くことは、地域の衰退を阻止することに繋がります。会議の中で、原因の一つとして挙げられた、逼迫した現状や里親制度の広報不足を解消するため、今回まちづくり新聞に募集チラシを同梱し、新聞の紙面にも取り上げる事となりました。どうか皆さん是非受け入れをご検討下さい。

受け入れをお考えの方の、不安や気がかりなことが少しでも解消できればと、実際に男の子3名を受け入れている、江口さんと離島留学生の日常やインタビュー内容をご紹介します。五島南高校の里親募集チラシと合わせ、ぜひ読んでみて下さい。



江口さんへのインタビュー



Q離島留学生を受け入れようと思ったきっかけはなんですか？
A兄からの話がきっかけとなりました。

Q子供たちを受け入れる前に不安なことはありませんでしたか？
A子育てが終わり、受け入れようとしている生徒さんたちは、孫と同世代、いろいろ考えると正直不安でした。

Q子供たちを受け入れて良かったと思うことはなんですか？
Aいろいろと不安ばかり感じていましたが、日々の生活の中で素直で優しい子供たちに情が移り、我が子同様とてもかわいいです。休みで子供たちが帰省した後は寂しくなるほどです。

Qどのような時に里親の大変さを感じますか？
A病気をしたり悩んでる様子がある時です。

Qどのような時に里親のやりがいを感じますか？
A食事の時、笑顔で話してくれたり、美味しそうに食べてくれる時です。涙が出るほど大笑いします。また元気に帰ってくるのを見るのが**幸せです。**

Qどのような面で学校の支援を感じますか？
A困ったときなどにすぐに対応してくれますし、日々先生方には感謝しています。

Q子供たちに伝えたいことはありますか？
A親元を離れて知らない土地での生活、よく頑張りました。色々な経験が、君たちを一回りも二回りも成長させてくれたと思います。全てを宝物にして頑張ってください。私の誕生日ではサプライズで歌を歌ってプレゼントをくれてありがとう。思わず号泣してしまいました。一生忘れることのない宝物になりました。

～江口さんと留学生の生活～

【平日・学校がある日】

- 朝
子供たちのお弁当、朝ご飯を作ります。
- 登校を見送った後
洗濯や夕食の準備などの家事をします。
- 夕方
勉強や部活を頑張った子供たちが帰ってきます。学校の話しながら夕食を食べます。
- 宿題や自習をして、就寝。



【学校が無い日・休日】

- お昼
みんなでお昼ご飯を作ったりします。
- 自由時間
子供たちは趣味の読書やプラモデル作り、息抜きにスマホゲームなどをして自由に休日を過ごします。座敷のテーブルを卓球台に見立て、みんな卓球をしたりもします。※原則、夏休みや冬休みの長期休業中は実家に帰省します。



受け入れをご希望される方、また受け入れについてより詳しい内容をお聞きになりたい方は、五島南高校までお気軽にご連絡下さい。電話：0959-82-0038 担当：事務長（小島）・教頭（増田）



●みんなのページ●

地域のなんでも掲示板

お知らせやお願い、募集、情報など、なんでもかんでものページです



4

●まちがっていませんか？

「緊急医療情報キット」の使い方
※今一度お確かめください。



岐宿まちづくり協議会 地域安全安心部会では、ひとり暮らしの高齢者が、万一病気やけがなどで倒れたときに、迅速・確実な救命活動につなげることができるよう、平成28年度から、「緊急医療情報キット」の配布事業を行っています。独居高齢者自身や、遠くに住むお子さん方の安心に繋がっている一方、駆け付けた救急隊員さんから、情報の不備や保管場所の不明等の報告もいただいています。大切な命を一人でも多く助けることができるよう、今一度ご確認ください。



●「救急医療情報シート」って何？

自宅で具合が悪くなったとき「必要な情報」を救急隊員に伝えるのは大変困難です。情報シートは「必要な情報」を記入することによって、本人の状態に最適な救急活動をスムーズに行うためのものです。

●救急医療情報キットの設置方法

1. 「救急医療情報シート」に情報を書き込みます。その情報が確実に「あなたの情報」であるという確認ができるよう、できるだけ写真を貼付しましょう。
2. 書き込まれた「救急医療情報シート」を保管容器に入れ、冷蔵庫の中に保管します。(保管容器に入れたまま冷蔵庫の外に貼り付けても構いません。)
3. 冷蔵庫のドアにマグネットを貼り付けます。
4. 玄関ドアの内側にシールを貼り付けます。
5. 「救急医療情報シート」の内容は常に最新の情報となるように更新して、万一来てて備えてください。

●どうして冷蔵庫？

駆けつけた救急隊員がすぐに救急医療情報キットを見つけ出すために、一番わかりやすい場所が、冷蔵庫なのです。目印のマグネットを冷蔵庫の扉に貼ってもらう事で、救急医療情報キットの保管場所がすぐに分かります。

●セタかざり作ってくれてありがとうございます！



岐宿支所玄関に飾ってあったセタ飾りは見ていただけましたか？今年も、住民の方に笹を切っていただき設置しました。短冊や飾り物は、岐宿小学校の子供たち、ミニデイやいきいきサロン参加の高齢者の方々が作っていただきました。ありがとうございます。皆さんの願いごとが叶いますように……

●今年は食べました？「そら豆」

5月中頃のお話し。農業をされている岐宿住民のTさんが支所に来られ、「新聞のネタ持ってきたよ！」と抱えてきたのは袋に入ったそら豆！旬が少し過ぎたところで、中には黒く枯れたものも。「岐宿で採れる野菜の紹介や、その野菜を使ったレシピの紹介、料理教室とかもやったら盛り上がるんじゃないの？」とアイデアをいただきました。

「そら豆の和名の由来は、豆果(さや)が空に向かってつくからなんだよとか、「木につけたままこんなに真っ黒になるまで枯らしてあんこにするんだよ」とか。※この方が香りのいいあんこができるとか・・・「とまめあんこ」と呼び、昔はこのあんこでふくれもちが作られていましたよね。

まちづくり新聞15号を仕上げた後だったので、「旬ではなくなるけど、次号に必ず載せますね」と約束しました。こんな風にネタを持ってきてくれて有難い限りです。

【そら豆】 豆類としては最も大きな部類なので食べごたえがあり、塩ゆでや、さやごと焼いたり、揚げて塩をふったり、かき揚げも美味しい。そのほか、煮物やスープなどにも広く用いられ、豆板醤の原料としても利用される。

●貸せる空き家、売れる空き家はありますか？



「岐宿に空き家ないですか？」こんな声がかんたん増えています。岐宿は福江島の中心部。どこに行くにも便利で、住みやすいと定評です。が、紹介できる物件が無く、需要と供給がスムーズにいきません。

「思い出が詰まった家だから・・・」
「ものがいっぱい置いたままだし・・・」
こんな思いで、躊躇されてる方も多いと思います。でも家は人が住まなくなるとどんどん劣化して行き、危険空き家となってしまいます。岐宿町の人口が増え、家も喜ぶなんていい事尽くしじゃないですか？
これを機にぜひ空き家バンクへの登録をご検討ください！

またお住いの地域の空き家所有者情報をお持ちの方は支援員までご連絡ください！今回も最後まで読んで下さりありがとうございました。



五島南高校・夢トライコース(離島留学制度) 令和3年度 里親(下宿先)急募中!

募集要件 現在、里親が5軒ほど不足しています！
なにとぞ、地域の皆様のご協力をお願いします。

- 里親として、離島留学生を3年間ホームステイさせていただくご家庭。
- ※ 一般家庭だけでなく、民宿経営、民泊を実施されているご家庭も大歓迎です。
- ※ 原則、1家庭当たり2名以上の受け入れをお願いしていますが、1名でも可です。

募集期間 令和2年12月末まで

Q & A

(Q) 里親、下宿先にお支払いする費用はいくらですか？

(A) **費用：生徒1人あたり月額 90,000円 (学校から里親さんの口座へ前払い入金)**

○費用に含まれるもの

- ・食費(3食 ※平日の昼食は原則お弁当)、水道、光熱費
- ・日用品(ゴミ袋、トイレットペーパー、洗剤など共同で使う物品)

○費用に含まれないもの(生徒の個人負担)

- ・生徒個人で使用する物品(ティッシュやシャンプー等)
 - ・島内でのバス交通費(通学、私的な買い物、帰省時等)
- (なお、里親さんのご好意で自家用車による送迎の場合は、保護者にご相談の上、燃料費を別途徴収していただくことも可能です。)

(Q) 里親宅は1年中休みなく使わせないといけませんか？

(A) **離島留学生は、原則、夏休み、冬休みなど長期休業中は実家に帰省します。**

令和2年度は、下記期間を下宿利用停止期間にしています。

○夏休み 8月12日～8月16日(11・17日は移動日)

○冬休み 12月29日～1月3日(28・4日は移動日)

※10日を超えて里親宅を利用しない場合は、10日を超えた日から1日あたり1,000円の返金となります。(例：帰省15日間の返金額は、5,000円となります)

(Q) 里親へのサポートはどうなっていますか？

(A) ○本校には**離島留学専属の担当職員が配置**されています。里親さん宅を定期的に訪問し、情報共有や相談対応を丁寧に行っています。また、必要に応じて教員も訪問いたします。
○里親さんが急用等で一時的に自宅を留守にされる場合には、**ファミリーサポーター**に登録されているご家庭に、離島留学生を預かっていただくシステムがあります。

(Q) 里親に関することや離島留学制度の詳しい説明を聞きたいのですが・・・

(A) 随時説明いたします。(ご連絡いただければ、ご自宅での訪問説明も可能です)
詳細については、下記のお問い合わせ先までご遠慮なくお尋ねください。

(お問合せ先) 長崎県立五島南高等学校 (五島市岐宿町川原 3487 番地)
電話 0959(82)0038 FAX 0959(82)0185
担当 事務長(小島)・教頭(増田)



～五島南高校『離島留学』ホームステイの心得～

里親さんは、五島で生活する際の親代わりです。感謝と思いやりの心を大切にし、それぞれの家庭のルールを守って、里親さんや仲間と良い関係を築きましょう。

『心得3か条』

- 1 高校生としての基本的な生活習慣を身につけ、規則正しい生活を送る。
- 2 各家庭のルールを守り、里親さんの言うことを尊重する。
- 3 自分のことは自分ですするという自覚と、それに伴う責任を持ち、自立を目指す。

離島留学生は、下記のスケジュールを基本として生活します。

但し、詳細な生活のルールについては、里親さんと相談して決めていきます。

	平日	休日
起床	6:30	8:00
朝食	起床後～7:00	起床後～8:30
登校	朝食後～8:00	部活等、必要に応じて
夕食	17:00～20:00	
入浴	帰宅後～21:00	
清掃	21:00～21:15	
学習	21:30～	
消灯	23:30	

地域の皆様の温かいご支援をいただきながら、さまざまな体験的活動に取り組んでいます！！



南高菜園（ジャガイモ収穫）



梅シロップづくり



バラモン凧製作



海洋漂着ごみ調査（中浜海岸）



海洋漂着ごみの分別



五島市海ごみ発生抑制啓発事業



キュウリ・ナスの苗植え



アオサ収穫体験



あじさい植栽（魚津ケ崎公園）